

議会報告会報告書

平成28年11月7日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

C班

代表 中島 好人

平成28年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成28年10月20日(木) 19:00 ~ 20:05

2 開催場所

きらら交流館

3 参加人数(市民)

1 人

4 担当班議員名

(中島好人) (岡山 明) (岩本信子) (伊藤 實)
(長谷川知司) (三浦英統)

5 報告会次第

(1) 市議会副議長挨拶

(2) 9月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (中島好人) [司会] (伊藤 實)

② 民生福祉常任委員会 (岩本信子) [記録] (三浦英統)

③ 産業建設常任委員会 (長谷川知司) [受付] (三浦英統)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (岡山 明)

⑤ 議会のあり方調査特別委員会 (伊藤 實)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

<総務文教常任委員会>

- ① 山陽オートレース事業の経営は厳しいとの報告であるが、いずれ市民が負担するようになると思うので、オートレース事業から撤退すべきと思うがどうか。

[回 答]

負債が約35億円あったが、現在は約20億円に減少している。一般会計で負債の処理はできない。

<産業建設常任委員会>

- ① 本山地区は公共下水道がなかなか来ないが、整備区域から除外されているのか。また個人的に浄化槽を設置しているところは少ないが、設置をするときの市の補助金はどのようになっているか。

[回 答]

当地区は整備区域に入っているが、整備時期は不明である。浄化槽補助については、本日の件を担当課に説明し文書を出すよう要望する。

<要望>

- ① JR北側に作る子育て総合支援センターに約1億円の経費をかけるのであるが、実りある施設とし利用の促進を図るべきである。子供を持っている親などが相互援助するのであるが、今後の促進を期待している。
- ② 山口東京理科大学を私学の設置者が赤字を出したが、市は公立化し大学経営に携わるようになった。授業料が安くなり喜んでいる方が多くいる。オートレースのように、景気のいい時はいいが、悪くなると経営が行きづまり負債が出る。山口東京理科大学も将来市民に負担がかからないよう経営をしてほしい。

<意見>

- ① 議会議員の定数であるが、理想は25人であるが22人となった。採決の時反対もあったとのことである。議員は少なくてもいいという方もおり、以前市民運動も起こったことがある。議員は議員としての仕事をしてくれればいいし、定数についても市民に理解をしてもらうよう説明し、市民の心をつかむ事が大切である。
- ② 本日の報告会は1名である。高齢者は夜の時間に出席するのは難しいと思う。議員も一生懸命報告会を行っているが、市民に真意が伝わらないと理解も得られない。報告会の方法等改革すべきである。自治会に対して協力要請し、報告会のチラシ等持参し配布願ひもすべきである。市民と議会が共に努力すべきである。
- ③ 災害の講演会があり、菊川断層が本山地区まであるということを知り驚いている。防災問題について市民に情報発信すべきである。